

【令和元事務年度 所得税及び消費税調査等の状況 正誤表】

訂正箇所	正	誤
<p>I 調査等の状況</p> <p>1 所得税の調査等の状況</p>	<p>(1) 調査等件数及び申告漏れ等の非違があった件数の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 実地調査の件数は、特別調査・一般調査が1,621件（前事務年度1,793件）、着眼調査が208件（同333件）であり、簡易な接触の件数は <u>11,509件</u>（同16,915件）となっています。 ➤ これらの調査等の合計件数は <u>13,338件</u>（同19,041件）であり、そのうち申告漏れ等の非違があった件数は <u>7,852件</u>（同11,812件）となっています。 <p>(2) 申告漏れ所得（調査等の対象となった全ての年分の合計）金額の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 実地調査による申告漏れ所得金額は、151億2千7百万円（同160億5千2百万円）であり、そのうち特別調査・一般調査によるものは148億9千5百万円（同156億7千7百万円）、着眼調査によるものは2億3千2百万円（同3億7千5百万円）となっています。 ➤ また、簡易な接触による申告漏れ所得金額は <u>66億5千7百万円</u>（同83億9千2百万円）となっており、調査等合計では <u>217億8千5百万円</u>（同244億4千4百万円）となっています。 	<p>(1) 調査等件数及び申告漏れ等の非違があった件数の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 実地調査の件数は、特別調査・一般調査が1,621件（前事務年度1,793件）、着眼調査が208件（同333件）であり、簡易な接触の件数は <u>11,474件</u>（同16,915件）となっています。 ➤ これらの調査等の合計件数は <u>13,303件</u>（同19,041件）であり、そのうち申告漏れ等の非違があった件数は <u>7,839件</u>（同11,812件）となっています。 <p>(2) 申告漏れ所得（調査等の対象となった全ての年分の合計）金額の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 実地調査による申告漏れ所得金額は、151億2千7百万円（同160億5千2百万円）であり、そのうち特別調査・一般調査によるものは148億9千5百万円（同156億7千7百万円）、着眼調査によるものは2億3千2百万円（同3億7千5百万円）となっています。 ➤ また、簡易な接触による申告漏れ所得金額は <u>65億9千7百万円</u>（同83億9千2百万円）となっており、調査等合計では <u>217億2千4百万円</u>（同244億4千4百万円）となっています。

※下線部が訂正箇所である。

【令和元事務年度 所得税及び消費税調査等の状況 正誤表】

訂正箇所	正	誤
	<p>(3) 追徴税額（調査等の対象となった全ての年分の合計で加算税を含む。）の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 実地調査による追徴税額は、28億3千2百万円（同25億8千7百万円）であり、そのうち特別調査・一般調査によるものは28億1千5百万円（同25億6千7百万円）、着眼調査によるものは1千7百万円（同2千万円）となっています。 ➤ なお、実地調査による追徴税額を1件当たりで見ると、155万円（同122万円）となっており、前事務年度に比べ増加しています。 ➤ また、簡易な接触による追徴税額は <u>4億5千万円</u>（同6億1千5百万円）となっており、調査等合計では <u>32億8千3百万円</u>（同32億2百万円）となっています。 	<p>(3) 追徴税額（調査等の対象となった全ての年分の合計で加算税を含む。）の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 実地調査による追徴税額は、28億3千2百万円（同25億8千7百万円）であり、そのうち特別調査・一般調査によるものは28億1千5百万円（同25億6千7百万円）、着眼調査によるものは1千7百万円（同2千万円）となっています。 ➤ なお、実地調査による追徴税額を1件当たりで見ると、155万円（同122万円）となっており、前事務年度に比べ増加しています。 ➤ また、簡易な接触による追徴税額は <u>4億4千9百万円</u>（同6億1千5百万円）となっており、調査等合計では <u>32億8千1百万円</u>（同32億2百万円）となっています。

※下線部が訂正箇所である。

【令和元事務年度 所得税及び消費税調査等の状況 正誤表】

訂正箇所		正											誤											
○所得税の調査等の状況		実地調査											実地調査											
		項目	区分	特別・一般	対前年比	着眼	対前年比	計	対前年比	簡易な接触	対前年比	調査等合計	対前年比	特別・一般	対前年比	着眼	対前年比	計	対前年比	簡易な接触	対前年比	調査等合計	対前年比	
1	調査等件数	件	1,793		333	208	62.5%	2,126	86.0%	16,915	19,041	70.0%	1,793		333	208	62.5%	2,126	86.0%	16,915	19,041	69.9%		
2	申告漏れ等の非違件数	件	1,557	90.4%	180	96	53.3%	1,737	87.1%	10,075	11,812	66.5%	1,557	90.4%	180	96	53.3%	1,737	87.1%	10,075	11,812	66.4%		
3	申告漏れ所得金額	万円	15,677	95.0%	375	232	61.9%	16,052	94.2%	8,392	24,444	89.1%	15,677	95.0%	375	232	61.9%	16,052	94.2%	8,392	24,444	88.9%		
4	追徴税額	万円	2,143	109.4%	17	15	88.2%	2,160	109.3%	607	2,767	101.4%	2,143	109.5%	17	15	88.2%	2,160	109.3%	607	2,767	101.4%		
5	加算税額	万円	424	110.8%	3	2	66.7%	427	110.5%	8	435	476	109.4%	424	110.8%	3	2	66.7%	427	110.5%	8	435	476	109.4%
6	計	万円	2,567	109.7%	20	17	85.0%	2,587	109.5%	615	3,202	102.5%	2,567	109.7%	20	17	85.0%	2,587	109.5%	615	3,202	102.5%		
7	一件当たり	万円	874	105.1%	113	112	99.1%	755	109.5%	50	128	163	127.3%	874	105.1%	113	112	99.1%	755	109.5%	50	128	127.3%	
8	一件当たり	万円	120	120.8%	5	7	140.0%	102	126.5%	4	15	21	140.0%	120	120.8%	5	7	140.0%	102	126.5%	4	15	140.0%	
9	一件当たり	万円	24	120.8%	1	1	100.0%	26	130.0%	0.1	2	4	200.0%	24	120.8%	1	1	100.0%	26	130.0%	0.1	2	200.0%	
10	計	万円	143	121.7%	6	8	133.3%	122	127.0%	4	17	25	147.1%	143	121.7%	6	8	133.3%	122	127.0%	4	17	147.1%	

(注) 1 令和元年7月から令和2年6月までの間の実績で、いずれも調査等の対象となった全ての年分の合計の計数である。

2 上段は、前事務年度の計数である。

3 「簡易な接触」の件数には、添付書類の未提出に対する提出依頼を行った件数等を含む。

4 追徴税額（本税）には、復興特別所得税額を含む。

5 実地調査の件数は、所得税と消費税の実地調査件数である。

(注) 1 令和元年7月から令和2年6月までの間の実績で、いずれも調査等の対象となった全ての年分の合計の計数である。

2 上段は、前事務年度の計数である。

3 「簡易な接触」の件数には、添付書類の未提出に対する提出依頼を行った件数等を含む。

4 追徴税額（本税）には、復興特別所得税額を含む。

5 実地調査の件数は、所得税と消費税の実地調査件数である。

※下線部が訂正箇所である。